

食べて応援、作って応援

# 親子でつくろう!

ベランダ菜園



栽培の難易度

難中 **易**

コンテナの大きさ



ラディッシュ  
〈アブラナ科〉

簡単&楽しい  
スピード野菜

ベランダ  
栽培の  
ポイント

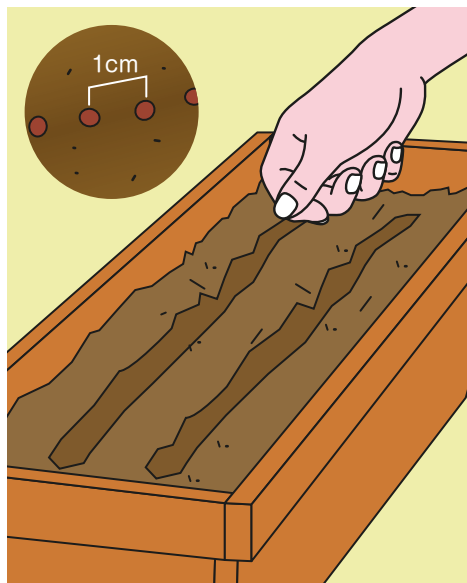
- 1 日当たりのよい場所に置き、適期に間引きをしっかりと。
- 2 多湿になると育ちが悪くなるので、水をやりすぎない。
- 3 収穫適期は直径2cm程度から。若いほうが食味がよいです。

|       | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
|-------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|
| 種まき期間 |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |
| 収穫期間  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |

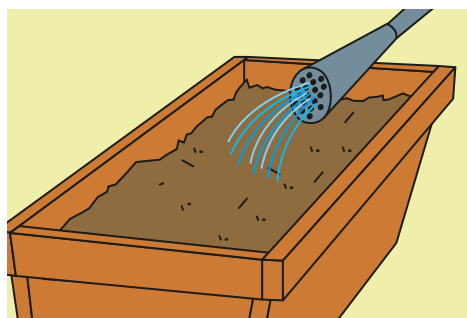
二十日(はつか)大根とも呼ばれるとおり、1か月足らずで収穫できる栽培の簡単な根菜です。日当たりのよい場所に置くとともに、乾燥に気をつけます。コナガやアブラムシ等の害虫が発生することがありますので、手でつぶすなどして退治してください。

## 1 スタート 種まき

コンテナに直接種をまいて育てます。種まきの方法は、間引きや土寄せの管理がしやすい条(すじ)まきにします。発芽するまでは乾かさないようにしっかりと水やりしましょう。



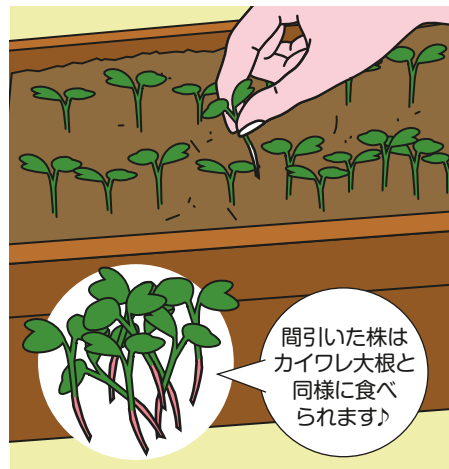
1. コンテナに土を入れ、条間(列と列の間)を10~15cm以上あけて深さ1cm程度の溝を2本つくり、1cm間隔で種をまきます。



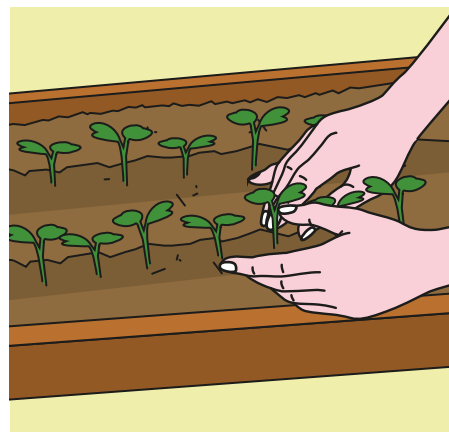
2. まき溝の周囲に土を寄せるように、5~10mmくらい土をかぶせ、手のひらで押さえて種を落ち着かせ、たっぷり水をやりませう。

## 2 1週間後 間引き

形のよいラディッシュを作るには、日当たりのよい場所で、適期にしっかりと間引きをして間隔をあけることが大切です。



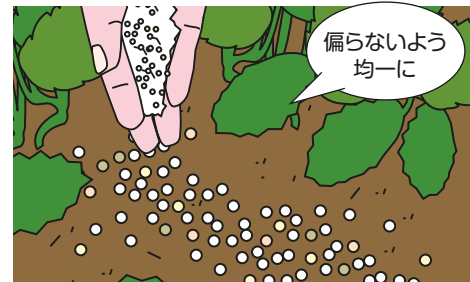
1. 発芽がそろって株が込み合った状態になったら、3cm間隔に間引きします。双葉の形が悪い株、生育が悪い株などを、手かピンセットで抜きます。



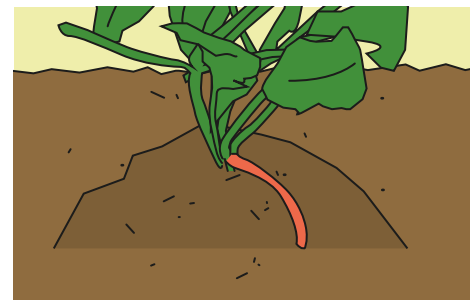
2. 間引きの後は、株の両側の土を苗の根元に集めるように、双葉の分かれ目の下あたりまで寄せませう。

## 3 2~3週間後 追肥

本葉が3~4枚になったら追肥をします。株が混みすぎていたら5cm間隔に間引いてもよいでしょう。追肥の後は軽く土寄せませう。



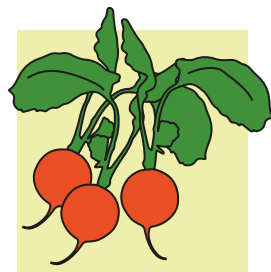
1. 条間に化成肥料10gをバラバラとまきます。



2. それぞれの条をはさむように、周囲の土を株元に寄せませう。ラディッシュの赤い根の部分は土の上に出ていてもよいので、株がグラグラしない程度に土寄せませう。

## 4 4週間後 収穫

根の直径が2~3cmになったら収穫です。大きく育ったものから、間引くように収穫ませう。適期を逃すと割れてしまうことも。若どりがおいしいので、早めに収穫ませう。



## JAのフレッシュライス

JAとうと「ふれあいパーク浅野」では、玄米をキログラム単位で精米するフレッシュライスを提供しています。地元産のコシヒカリ、ミネアサヒ、ミルクークイーン、ハツシモから新潟コシヒカリ、山形県のつや姫等ブランド米も取り揃えています。ぜひ一度お試しください。

ふれあいパーク浅野 営業時間/9:00~17:00 日祭日休業  
TEL 0572-54-7788



お問い合わせ先: JAとうと経済部 TEL 0572-68-5120